

元気いき

いき!

こども広報

くまがやキッズ

2024.5.10

No.133

KUMAGAYA KIDS



もくじ

1p…くまがやのひみつ

全小中学校に『マンガ直実・蓮生物語』が配布されました!!

2p…新堀小 手話あいさつ100%運動

3p…おうちでもサイエンス

4p・5p…ウィークエンドサイエンス

6p…学校紹介(奈良小学校)

7p…インフォメーション

8p…ムサシトミヨ繁殖報告会
荻野吟子生誕祭
編集後記

くまがやのひみつ

ぜんしょうちゅう がっ こう

なお ざね れん せい もの がたり

はい ふ

全小中学校に『マンガ直実・蓮生物語』が配布されました!!

運動会で踊った「直実節」や、JR熊谷駅前にあるブロンズ像でおなじみの熊谷次郎直実公について、みなさんはどのようなエピソードを知っていますか？

郷土の偉人である熊谷次郎直実公・法力房蓮生法師を紹介する郷土図書『マンガ直実・蓮生物語』が熊谷市立熊谷図書館から刊行されました。

武士としての直実公の活躍は、『平家物語』などの物語や、歌舞伎「熊谷陣屋」などのお芝居で大変有名で、法然上人のもとで出家した僧侶・蓮生は、様々なエピソードが全国各地に残っています。

『マンガ直実・蓮生物語』では、その生涯より伝わる10の逸話がオールカラーのマンガ形式で掲載されており、今も各地に残る様々な逸話や伝説をとおして、武士直実公・僧侶蓮生の間人味豊かな人物像に迫っています。

例えば、「どうして、源頼朝をして『日本一の剛の者』と言わしめたとされる直実公が法力房蓮生法師となったのか。」そのひみつについても描かれています。掲載されている物語をたどりながら、みなさんも直実公・蓮生法師のひみつを探ってみませんか？

熊谷市立熊谷図書館が公開している『熊谷直実・蓮生法師デジタルライブラリー』では、さらに詳しいお話や貴重な資料が掲載されていますので、是非、右の2次元コードからアクセスしてみてください。

資料提供：熊谷市立熊谷図書館



新堀小 手話あいさつ

うん どう

100%運動



れい わ ねん がつ にち もく
令和6年2月15日(木)

さいたまけんでは、手話言語への理解を深め、手話が使いやすい環境づくりのため、手話を広める「手話あいさつ100%運動」を実施しています。今回の授業は、その運動の一環として行われ、新堀小学校の4年生のみなさんが手話を学びました。手話の先生は、吉本興業の『よしもと手話ブ!』のチーモンチョーチュウの菊地浩輔さん、上河内貴人さん、カエルサークルのソイさんの3人です。みなさん手話のできる芸人さんです。



手話を使ったショートコントやクイズ、児童のみなさんと手話伝言ゲームなど、盛りだくさんの授業でした。『「食べる」の手話は、『おはし』と『お茶わん』の組み合わせ、『お昼』と『あいさつ』で『こんにちは』だよ。』と、わかりやすく教えていただきました。手話単語のないものは、「指文字」で伝えることができるそうです。

「ありがとう」や「おつかれさまです」、「気をつけてね」などの手話も教えていただき、4年生のみなさんもすぐに練習して、使いこなしていました!

参加した児童のみなさんからは、「むずかしいところもあったけれど、かんたんにできるのもたくさんあったので、今日、やってみてよかったです。」「手話を日常生活でも使ってみたいです。」といった感想を聞くことができました。

YouTubeの埼玉県公式チャンネル(サイタマどうが)「手話あいさつ100%運動」には、たくさんの手話が楽しく紹介されていますので、アクセスしてみてくださいね。



楽しいカルメ焼き作り

熊谷市サイエンスボランティア 浅井 武二 先生 監修

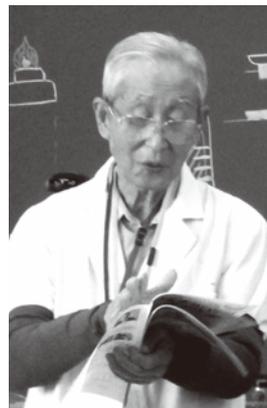
重曹を作っている“炭酸ガス”が、温度が上がって“気体”になって出てくる現象を使った、日本に昔からあるお菓子の1つです。

1. 使うもの(2個分) (写真1)

1-1 ; コップ(205ml 4個)、アルミカップ(9号 2枚)、丸棒、鍋(小さいアルミ製)

1-2 ; 上白糖(50グラム)、水

1-3 ; 重曹ペースト(卵白ティースプーン1杯)、
重曹(8グラム)…
砂糖1つまみを入れて良く混ぜる。(事前準備しておく)



2 作る順序

2-1 ; 紙コップを2つ重ねて底から6cmの高さに切り、中にアルミカップを押し込みます。…2個作ります。
2-2 ; カップそれぞれの中に小豆大の重曹ペーストを入れておきます。

3 砂糖を溶かす

3-1 ; 鍋に砂糖を入れ、やっと浸るだけの水を入れ、丸棒でかき混ぜながらガスコンロの中～弱火で温度を上げます。(火の強さによりですが、2～3分???) (写真3)



3-2 ; 中のアワの様子(写真4)を観察しながら、米粒大の重曹ペーストを鍋に入れてみます。すぐにアワが出てくるようなら火を止め、20～30秒冷ましてもう1度重曹ペーストを入れてみます。一寸間をおいてアワが出てくるようなら、用意したコップに溶けた砂糖の半分を鍋から直接注ぎ、丸棒で10～15回かき混ぜて少し待ちます。砂糖の色が少し茶色になって少しずつ膨らんできたなら{カルメ焼き成功!}です。(写真5) 残った砂糖を少し温めて、もう1つのカップに注ぎ、同じようにかき混ぜます。



4 お砂糖が冷めたらカップを切って取り出します。

5 2つ同じように出来たら「大成功!」です。



壊してみた中の様子



6.ポイントの整理

- ① 重曹ペーストは、まだまだ使えるので、しっかりラップをして冷蔵庫に入れておくと、1週間後でも使えます。
- ② 砂糖の温度の見定め。(温度計が使えるなら、125～130度が最適です)
- ③ 室温が低い(寒い)時は、コップがすぐに冷えないように軍手や乾いた布巾やタオルなどを巻いて保温して下さい。
- ④ 失敗した砂糖は、お料理や紅茶、コーヒーなどに入れて、最後まで使って下さい。

令和6年1月27日(土)

カラフルサイエンス

～家でもできるワクワク実験～

成田星宮小学校



成田星宮小5人の先生方に教えていただき、色のついた4つの実験をしました。

『火山』実験は、「ある錠剤を入れると…油と赤く染められたお湯の不思議な動きがピーカーの中で始まります。動きが止まったあとの変化からも目が離せません。次の実験材料「片栗粉」は、「こんな物体になる!?!」「おもしろい!」とずっと触っていたい『カタクリコスライム』になりました。『カラフルフラワー』実験は、思い思いの色で模様を描いた「ろ紙」の真ん中にスポイトで水を垂らし、ジワジワと広がる色の様子を観察しました。最後に、今日一番難しい実験に挑戦です。メスシリンダーで正確に測った水と洗濯のり、そして、「黒い砂鉄」を混ぜ、そこにホウ砂水溶液を一滴ずつ加えていくと…

成功です!磁石に反応して動く『さてスライム』が完成しました!実験結果には、それぞれ理由があり、そこには初めて知る言葉も出てきましたが、みなさんしっかり説明を聞いていました。「私たちの周りにたくさんある「化学の力や不思議」を見つけて興味を持ってもらえたら、うれしいです!」との先生からの話に、化学を身近に感じワクワクしました。参加者のみなさんからは「さてスライムの動きがおもしろかった。」「カタクリコスライムがとても楽しかった。」「家でも今日の実験をやりたい。」と感想が寄せられました。

【教えてくださった先生方】
阿部秀紀先生 正田亮平先生
内田貴和先生 後藤 葵先生
関口智哉先生



令和6年2月3日(土)

高く飛び上がれ!目指すは宇宙! ペットボトルロケット

熊谷東小学校

ペットボトルと牛乳パックを使って、水と空気の力を利用したペットボトルロケットを作りました。本体になるペットボトルに、別の切り取ったペットボトルを重ねます。牛乳パックで羽を3枚作り、ロケットの先に「おもり」となる新聞紙を詰め、羽をガムテープでしっかり固定します。南谷先生が動画でわかりやすく作り方を説明してくれました。他の先生方からもていねいに教えてもらいました。絵やテープで飾りつけをして完成です。いよいよ、校庭でロケットを飛ばす時間がきました!雨どいとブロックでできた発射台に水を



入れたロケットを乗せ、発射ノズルで自転車の空気入れとつながります。全身の力をこめて空気を入れていくと「シュッパァ!!」とすごい勢いで高く飛んでいきました。

「99m!」先生の声に「わあー、すごい!!」歓声と拍手がおこりました。水と空気の力を実感した参加者からは、「もっと飛ぶにはどうすればいいかなと自分で考え試すことができ



よかった。」「理科がもっと好きになった。」「楽しかった。」といった感想があり、今回も大満足のサイエンスでした。

熊谷市教育委員会社会教育課

参加者募集!
ウィークエンドサイエンス
昨年度、年間459名が参加!



【サイエンスショー】



【赤城山の自然観察】

※募集対象となるのは、熊谷市内に在住の児童・生徒とその保護者です。(写真及びチラシは昨年度のものです。)

わくわく探検隊員募集!
なつやすみ 夏休み
あきやすみ 秋休みに179名が参加!



【郷土料理探検隊】



【遺跡発掘探検隊】

募集チラシは熊谷市立小中学校を通して夏季休業前に配布する予定です。



ふれあい・夢・花・笑顔いっぱい

くま がや し りつ な ら しょう がっ こう

熊谷市立奈良小学校



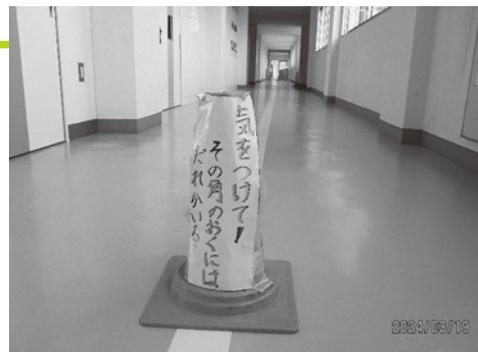
奈良小学校は、昨年度創立150周年を迎えた、全校児童236名の学校です。校庭の三本松がシンボルで、「ふれあい・夢・花・笑顔いっぱい」をスローガンに、学校教育目標「確かな学力と豊かな心を持ち、自律する児童の育成」の達成に向けて取り組んでいます。



奈良小キャラクター「まっつん」

とりぐみ 取組① ろうか歩行

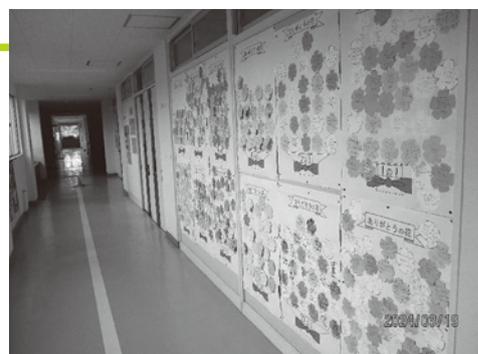
奈良小学校では、児童会を中心にろうか歩行運動を行っています。ろうかの真ん中にカラーコーンを置き、みんなが右側歩行を心がけています。それぞれのカラーコーンにはメッセージが貼ってあり、それを見ながら安全な歩き方に気を付けています。



2024/03/19

とりぐみ 取組② ありがとうの花

児童がよく通るろうかに全児童の「ありがとうの花」カードを掲示しています。友だちへのありがとう、先生へのありがとうなど、見ると心が温かくなるものばかりで、奈良小はみんな心の優しい子ばかりです。



2024/03/19

じまん 自慢① スポーツタイム

奈良小は年間を通してスポーツに取り組んでいます。時期によってマラソンや縄跳び、新体力テストの練習などを行っています。また、鉄棒やのぼり棒で楽しく運動しながら、全校で体力向上に努めています。



令和6年度児童会 6年 塚本 よつ葉 永崎 桜丞 鈴木 大翔

熊谷市・スポーツ文化村 「くまぴあ」

お申し込み・問い合わせ
〒360-0811 埼玉県熊谷市原島 315
TEL 048-525-6000 FAX 048-525-6060
Mail kumapia1@sweet.ocn.ne.jp
URL https://www.kumapia.jp

親子プログラミング教室

日時 5月11日～6月1日 毎週土曜日
10:00～11:30
内容 スクラッチの活用法を学習し、簡単なゲーム作りを楽しみます。
対象 小学4～6年生と保護者
場所 パソコン学習室
費用 500円/1回
定員 12組
申込期間・方法 4月10日(水)～5月10日(金)
電話、メールまたは受付窓口
注意点 1回で完結

リズムdeイングリッシュ (親子)

日時 5月19日、26日(日)
内容 英語で声を出して、楽しくリズムに合わせて踊ります。
対象 年中・年長と保護者
場所 音楽・演劇練習室
費用 1,600円
定員 8組
申込期間・方法 電話、メールまたは受付窓口

子どもかけっこ教室

日時 5月25日(土)
①9:15～10:15 ②10:45～11:45
内容 走るきほんややく走るコツを学びます。
対象 ①小学1・2年生 ②小学3～6年生
場所 アリーナ全面
費用 500円
定員 各40人
申込期間・方法 5月3日(金)～17日(金)
電話、メールまたは受付窓口
注意点 先着順

熊谷染め教室

日時 6月6日(木) 10:00～12:00
内容 熊谷染めハンカチ作りを体験します。
対象 どなたでも
場所 熊谷染め伝承室
費用 1,000円
定員 10人
申込期間・方法 電話、メールまたは受付窓口

セタイイベント

日時 7月2日(火)～7月7日(日)
内容 短冊に願いを書いて飾りつけます。
対象 どなたでも
場所 総合管理棟1階 ロビー
費用 無料

荒川大麻生公園 (県生態系保護協会)

お申し込み・問い合わせ
〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町
1-103-1 YKビル5階(指定管理者所在地)
TEL 048-645-0570 FAX 048-647-1500
URL http://www.eco-saitama.or.jp/activity/shitei/ooaso/index.html

大麻生自然塾 「初夏の河原で植物と昆虫探検ウォーク」

日時 5月18日(土)10:00～12:30
内容 生きものに詳しいスタッフとともに荒川大麻生公園を観察しながら歩きます。今回は、河原草地に見られる貴重な植物や昆虫を探します。
対象 小学校高学年～大人(小学生は保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員 10名
締切 5月17日(金)
申込期間・方法 4月1日(月)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
集合:公園自由広場駐車場 解散:同上
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長スポン、観察道具(あれば)
注意点

わくわく野あそび隊 「初夏の野はらで虫さがし」

日時 5月26日(日)
①10:00～12:00 ②13:00～15:00
内容 荒川大麻生公園の自然を五感をつかって全身で感じましょう。今回は、花に引き寄せられる虫を観察します。
対象 3歳～小学6年生(保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員 各30名
締切 5月24日(金)
申込期間・方法 5月1日(水)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
集合:公園自由広場駐車場 解散:同上
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長スポン、観察道具(あれば)
注意点

わくわく野あそび隊 「みんなで草木染め体験」

日時 6月23日(日)
10:00～12:00 AMのみ
内容 荒川大麻生公園の自然を五感をつかって全身で感じましょう。今回は、外来植物と輪ゴムを使って布に模様を作ります!
対象 3歳～小学6年生(保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員 30名
締切 6月21日(金)
申込期間・方法 6月3日(月)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
集合:公園自由広場駐車場 解散:同上
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長スポン
注意点

わくわく野あそび隊 「ミニすだれをつくろう」

日時 7月28日(日)
10:00～12:00 AMのみ
内容 荒川大麻生公園の自然を五感をつかって全身で感じましょう。アズマネザサとたこ糸で小さなすだれを作ります。
対象 3歳～小学6年生(保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員 30名
締切 7月26日(金)
申込期間・方法 7月1日(月)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
集合:公園自由広場駐車場 解散:同上
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長スポン
注意点

熟生募集 箏和くわく塾



◆対象者 小学生、中学生～大人
◆内容 日本の伝統楽器である「箏」の初心者演奏体験
◆募集人数 10名位
◆期間 令和6年6月～10月
第2・第4日曜日 月2回 計10回
(都合により土曜日に変更することがあります)
13:00～15:00
第1回 令和6年6月9日(日)
◆参加費 1回1,000円(楽器使用料、資料代、他)
※参加するたびに1,000円必要です。
◆場所 熊谷東公民館4階 和室

申し込み	はがき	せんちゃんじゅん
申込は…		葉書がFAX先着順
かき ないよう か おく 下記の内容を書いてお送りください。		
●住所・郵便番号		
●氏名(フリガナ)		
●学校名・学年		
●電話番号※FAXがある場合は明記する		
〒360-0026 熊谷市久下1990-2 齊藤才子さん宛 TEL・FAX 048-522-3532		

くまがやのひみつも

「キセキのさかなムサシトミヨ」 ムサシトミヨ繁殖報告会

令和6年2月3日(土) 熊谷市立商工会館 大ホール

ムサシトミヨは埼玉県を代表する魚として、平成3年に埼玉県の「県の魚」、平成23年に熊谷市の「市の魚」に指定されました。世界で唯一、久下地区の元荒川上流部にだけ生息している貴重な魚、ムサシトミヨ。みなさんはムサシトミヨの泳いでいる姿を見たことがありますか。



熊谷東中・佐谷田小・久下小の3校では、「ムサシトミヨ」を絶滅から守るため、繁殖活動に取り組んでいます。「熊谷市ムサシトミヨをまもる会」の江守和枝会長さんにご指導をいただきながら、毎年、各校でオスとメスを10匹ずつ飼育するところからスタートし、1年間で何匹に増えたかを調査しています。今年度は、11月に繁殖調査をした結果、3校合わせて532匹のムサシトミヨを確認することができました。

毎年ムサシトミヨの繁殖活動に関わっていただいている埼玉県魚類研究会の金澤 光先生からは、元荒川にすむ生き物についてのお話をさせていただきました。

熊谷市の環境について、みなさんも「わたしたちができることは何か」を考えてみてはいかがでしょうか。

荻野吟子生誕祭

令和6年3月1日(金)～3日(日) 荻野吟子記念館

3月3日といえば、「桃の節句」で雛祭りのお祝いをしますが、もう一つ、お祝いがあります。それは、「埼玉ゆかりの三偉人」、日本の公許女医第1号である荻野吟子さんの誕生日です。吟子さんは嘉永4年(1851)3月3日生まれ、令和6年で生誕173年を迎えました。3月1日(金)～3日(日)にかけて、俵瀬にある熊谷市立荻野吟子記念館では、「NPO法人ガイドボランティア阿うんの会」の方が中心となり、吟子さんの誕生日をお祝いする行事が開催されました。



当日は、秦小学校的の学習グループのみなさんが「総合的な学習の時間」の一環として参加しました。荻野吟子さんをテーマに学習しているそうです。秋休みに開催予定の「わくわく探検隊」で今年も訪れる予定ですので、小中学生のみなさん、お楽しみに！

編集後記

新学期も始まり、木々の緑が美しくさわやかな季節となりました。今年度も『くまがやキッズ』は、身近な出来事や情報をお届けします。そしてみなさんにお会いし、いっしょに“わくわくドキドキ体験”ができること、スタッフ一同楽しみにしています！

〈「くまがやキッズ」編集部の皆さん〉

ささき	まさみ	まきの	よしえ	かみしま	えり
佐々木	匡美	牧野	淑英	神嶋	恵里
いとう	なおこ	なぐも	ようこ		
伊藤	直子	南雲	葉子		
さくた	くみこ	ゆもと	ゆりこ		
菊田	久美子	湯本	百合子		

※7名の方が「くまがやキッズ」の取材や編集をしています。

令和6年5月10日発行 ※おたよりをお待ちしています。(ハガキかメールで下記まで)

〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1 熊谷市子どもセンター(熊谷市教育委員会社会教育課内)
☎048-524-1111(内線394) ☎048-525-9330 eメール shakaikyoiiku@city.kumagaya.lg.jp

この「くまがやキッズ」は、15,000部作成し、印刷経費は、1部 12.1円です。